

2012年度 FD研究会

◆第1回FD研究会

1. 開催概要

テーマ	学ぼうmanaba～学生をその気にさせるe-Learning～
開催日時	2012年10月4日(水) 16:10～18:40
発表者①	河地 修先生(東洋大学 文学部 教授)
発表者②	黒田 恭史先生(教育学科 教授)
発表者③	瀬戸 賢一先生(英米学科 教授)

2. 開催目的

質を伴った能動的な学修時間の確保が求められている今日、予習復習を補う手段としてe-Learningの活用が注目されています。

今回の研修会では、manabaをお使いの本学の先生による「実践事例も交えた効果的な活用法」と、学外よりお招きした講師による「事前・事後学習を促すための特色ある取り組み」についてのご講演をいただきました。

3. 当日の様子



4. 参加者の感想

・学生の学習スタイルは多岐にわたるため、manabaを利用して、授業時間外での学習時間を増やすことは、大変有効であると思いました。

・バランスのよい報告で、それぞれに学びが深まりました。有益なご報告ありがとうございました。

・manabaの使い方の工夫が良くわかりました。受講に対する姿勢を強化する手立てとして良いと思います。但、個人的にはパソコン操作が苦手なので活用できず、掲示板としてのみ使っています。又、ゼミではMLでやりとりをしており、掲示板を双方向的にどう使うのか、悩ましいとこ

◆第2回FD研究会

1. 開催概要

テーマ	初年次教育を考える
開催日時	2012年12月5日(水) 17:00~18:00
発表者①	小倉 直樹氏(ベネッセコーポレーション株式会社)
発表者②	水谷 隆之先生(日本文学科 准教授)
発表者③	岡崎 祐司先生(教育推進機構長・社会福祉学科 教授)

2. 開催趣旨

他大学における初年次教育の取組のご紹介と基礎学力調査・学習実態調査結果の報告をもとに本学の学生の現状を知り、初年次教育にどのようにつなげていくかを考えるきっかけとすることを目的とする。

3. 当日の様子

